

molift[®]
a part of Etac

モーリフト クイックレイザー

(クイックレイザー1、クイックレイザー2 共用)

取扱説明書



この製品画像は
「モーリフト クイックレイザー 1」です

この度は「モーリフト クイックレイザー」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本製品の機能を生かし、かつ安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、内容をご理解ください。その後、大切に保管し、必要に応じてくりかえしお読みください。

- ※取扱説明書の内容は、製品の仕様変更などにより予告なく変更する場合があります。
- ※必ずご購入された製品に梱包されている取扱説明書でご確認ください。

k パシフィックサプライ株式会社

- ※Kマークは川村義肢株式会社の登録商標です。
- ※製品に関するお問い合わせは本取扱説明書最終ページをご参照ください。

転載複写厳禁

モーリフト クイックレイザーは、
介助者の負担を軽減し、ご利用者の快適な移乗をお手伝いする立ち上がり補助リフトです。
トイレ動作、座位からの立ち上がりなど座位から座位への移乗にお使いいただけます。

- 傾斜のついた支柱により、ご本人の自然な立ち上がり動作を助けます。
- 脚部が電動で開閉でき、トイレやベッドサイドで簡単にお使いいただけます。
- 充実した安全機能で安心してお使いいただけます。

※リフト本体とスリングは別売です。

この取扱説明書では、クイックレイザー専用のモーリフト社製「イージーレイザーズリング」を用いてリフトの操作方法を説明しています。

もくじ

1	安全にご使用いただくための注意事項……	03
2	各部の名称と説明	
	・リフト本体について……	06
	・付属品について……	07
3	仕様	
	・クイックレイザー1……	08
	・クイックレイザー2……	09
4	組み立て方法、解体方法	
	・組み立て方法……	10
	・解体方法……	12
5	リフトの使用方法	
	・立ち上がる……	13
	・移動する……	15
	・座る……	16
	・安全のための機能……	16
	・緊急時の降下方法……	17
6	サービスランプ……	18
7	バッテリーについて	
	・バッテリーの取扱い……	18
	・充電方法……	19
8	保守・点検	
	・お手入れ方法……	20
	・保管上のご注意……	20
	・点検……	20
	・廃棄方法……	20
9	故障かな？と思ったら……	21
10	アフターサービス……	22
	・保証書……	23

1. 安全にご使用いただくための注意事項

ここに記した注意事項は、本製品を安全に正しくご使用いただき、お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですのでよくお読みいただき、正しくお使いください。


リフトをお使いいただく前に


- この取扱説明書の「8.保守・点検」の項目および内容を必ず守り、リフト本体およびリフト関連製品（スリング等）の安全を確認してください。
- 対象者にリフトを使用する前に、介助者は他の人にリフトを使用し、リフトの操作を十分に練習してください。また、介助者はリフトに吊られる体験をしてください。どのように吊られるかを知ることは大切です。ご使用になるスリング全てを使って練習や体験をしてください。

絵表示について


この取扱説明書では様々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上本文をお読みください。

<注意事項> 誤った取扱いによって生じることが想定される内容を、危害や損害の程度に応じて「警告」と「注意」の2つに区分し、説明しています。必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-----------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------

 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。
-----------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

<ポイント> この表示は、操作にあたって重要な内容や効果的な使用方法を示しています。

 i	この表示は、操作にあたって重要な内容や効果的な使用方法を示しています。
----------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------

※取扱説明書をお読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

※レンタルなどで本製品を貸し出す場合には、この取扱説明書も一緒に貸し出してください。

また、説明書をよく読んでから使用するよう指導してください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



警告

リフトを使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、内容を理解してください。内容を理解し、実行できない方には操作させないでください。



警告

リフトの導入に際しては、医師や PT（理学療法士）、OT（作業療法士）などにご相談ください。

対象者の身体状況によっては、リフトの使用により症状が悪化する恐れがあります。対象者の症状、身体機能および介助者の機器への適応能力などをご相談ください。



警告

クイックレイザーは、ある程度の立位能力がある方がお使いいただけます。

また片麻痺など半身が不自由な方、上半身が極端に重たく重心の位置が高い方などは転倒の恐れがありますので使用しないでください。



警告

操作は必ず介助者が行ってください。また介助者は対象者を懸垂している間はそばを離れないようにしてください。



警告

子供のいたすらに注意してください。

お子様には触らせないようにし、思わぬいたすらに注意してください。



警告

体重が 160kg を超える方にはご使用にならないでください。

モーリフト クイックレイザーの耐荷重は 160kg です。体重が 160kg を超える方には絶対に使用しないでください。



警告

安全のために、ご使用前に必ずリフトと付属品の点検を行ってください。（「8.保守・点検」参照）何か異常を発見した場合にはただちに使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。



警告

次のような症状が発生したら、リフトの電源をただちにお切りください。

- ・電気装置やケーブル、または電気絶縁部の破損
- ・安全装置の破損、欠陥



警告

製品の分解、改造やお客さまによる修理はしないでください。

発火、感電、事故、けがの原因になる恐れがあります。故障の際にはお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。



警告

充電器のコードは、傷つけたり重たいものを載せたり無理に曲げたりしないでください。コードを傷め、火災や感電の原因になります。



警告

リフト本体や充電器に水などの液体をかけたり、ぬれた手で操作しないでください。

リフトは防沫仕様ですが、常時水を使用する場所や湿気の著しい場所で使用、保管しないでください。故障や感電の原因となります。



警告

浴室内で充電しないでください。

感電する恐れがあります。



警告

リフトは操作ハンドルを持ち、押すもしくは引いて移動させてください。


懸垂中の対象者やアーム、支柱を持って移動させないでください。





警告


傾斜地での移動、昇降や段差の乗り越えは行わないでください。


傾斜している場所やカーペット上での移動、敷居の乗り越えなどを行おうとするとリフトが転倒し、けがにつながる恐れがあります。


 **警告** リフトを使用する前に、アームが正しくトロリーに取り付けられているか、支柱が適切に固定されているか、固定ボルトがしっかりと締められているかご確認ください。


 **警告** リフトで懸垂する際には、スリングのロープがリフトのロープロックにしっかりとかかっていることをご確認ください。
ロープが確実にロープロックにかかっていないと、対象者がスリングから転落し、けがをする恐れがあります。


 **警告** スリングの取扱いについては、ご使用になるスリングに添付されている取扱説明書をよくお読み下さい。
スリングの使用前後にはストラップや本体に擦り切れや裂け目、縫い目のほつれなどがいないか点検してください。何か異常を発見した場合にはただちに使用を中止してください。


 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------


 **注意** 人以外のものを吊らないでください。
故障・事故の原因となります。


 **注意** リフトは室内温度10℃から40℃の条件でご使用ください。
車で運搬する際には車内が40℃以上になる場合もありますのでご注意ください。
お使いになる場合には室内温度になるまでお待ちください。


 **注意** リフトを組み立てる際、および解体する際には脚、腕、手などを挟まないようにお気をつけください。


 **注意** リフト使用中、可動部分に手や指を挟まないようにお気をつけください。
特に、膝パッドとトロリーの取り付け部分は大変危険ですので触らないでください。


 **注意** 充電が必要になったらすみやかに使用を中止し、バッテリーを充電してください。
使用中にバッテリーが切れた時のために、バッテリーを2個持つことをお勧めいたします。


 **注意** バッテリーを充電する際には、必ず専用の充電器をご使用ください。
誤った充電器をご使用になるとオーバーヒートし、パワーパックを破損する恐れがあります。

 **注意** 対象者が安心して快適に移乗できるよう、声かけをしながら対象者の様子に注意して作業してください。
対象者がずり落ちそうになったり、痛みや不安を訴えたりする時にはリフトの使用を中止してください。

 **注意** モーリフト クイックレイザーには、必ずモーリフト社製「イージーレイザースリング」をご使用ください。
他のスリングは仕様が異なっていますので、不適合により懸垂時に不安定になったり、けがや事故につながる恐れがあります。

 **注意** リフトを移動させる際には、対象者の手足がリフトやベッド、車いすなどにぶつからないよう十分にご注意ください。

 **注意** 対象者を懸垂した状態でリフトを移動させる際には、ベッドから車いすへ移乗する際の方
向転換など、ごく短い距離の移動のみに使用してください。
車いすなどのように部屋から部屋へ移動する為には使用しないでください。

 **注意** リフトを使用しない時には、平らで安全なところへ置いてください。
直射日光のあたる場所や暖房器具近く等、高温になる場所に置かないでください。

2. 各部の名称と説明

リフト本体について

アーム

対象者を上昇、降下させます。スリングの着脱中などは対象者に当たらないように支柱側に倒すことができます。

ローブロック

スリングのロープをかけ、スリングをアームに固定します。対象者を懸垂することによってロープが締め、外れにくいようになっています。

ハンドル

リフト使用中、対象者が握るハンドルです。

支柱固定ブラケット

「支柱」を差し込み、支える部分です。

脚部

脚部は電動で開閉することができ、閉脚時、開脚時ともに安定性に優れています。脚部の開閉はコントローラーのボタンで行えます。

膝パッド

対象者の膝を固定します。膝パッドは取り外してお手入れすることができます。

膝パッド取り付け金具

膝パッドを固定する金具です。対象者に合わせて高さ調節が可能です。

下腿固定ストラップ

対象者の下腿の後ろ側にまわして締め、膝を固定します。

緊急停止ボタン

緊急時にアクチュエーターの電源を切り、リフトを停止させるボタンです。昇降中に緊急停止ボタンを押すとアームの昇降が停止します。緊急停止を解除する場合には、緊急停止ボタンを、飛び出すまで時計回りに回します。

支柱

胴体部の「支柱固定ブラケット」に固定します。

※この製品画像は「モーリフト クイックレイザー2」です。

操作ハンドル

リフトを移動させる際に持ち、押すもしくは引いて移動させてください。

バッテリーホルダー

上方からバッテリーを差し入れてください。バッテリーがバッテリーホルダーに入っている間中、電源が入っています。

胴体

リフトの胴体部分です。「緊急停止ボタン」、「充電ランプ」、「緊急降下スイッチ」がついています。

胴体部キャスター

4輪あり、大きい2輪のみロック付です。リフトを使用する際にはロックをかけず、保管時等でリフトを使用しない時のみロックをかけます。

フットプレート

ここに対象者の足を乗せてください。

脚部キャスター 2輪あります。

アーム外れ防止ロック

トロリーに付属している金具です。アームがトロリーから外れることを防ぎます。

トロリー

「アーム」を取り付ける部分です。モーターによって上昇、降下します。

緊急降下スイッチ

緊急時に対象者を降下させます。ボールペン等を差し込み、スイッチを押します。スイッチを押している間アームが降下し、スイッチを離すと降下が止まります。

コネクタ接続部

コントローラーのコネクタを胴体に接続する部分です。

支柱上部

手動降下ネジ（ウォームネジ）

緊急時、「緊急降下スイッチ」を押しても降下できない場合に使用します。付属の工具（小）を使ってネジを回すと、対象者を降下することができます。

工具（小）

手動降下ネジ（ウォームネジ）を回すための工具です。

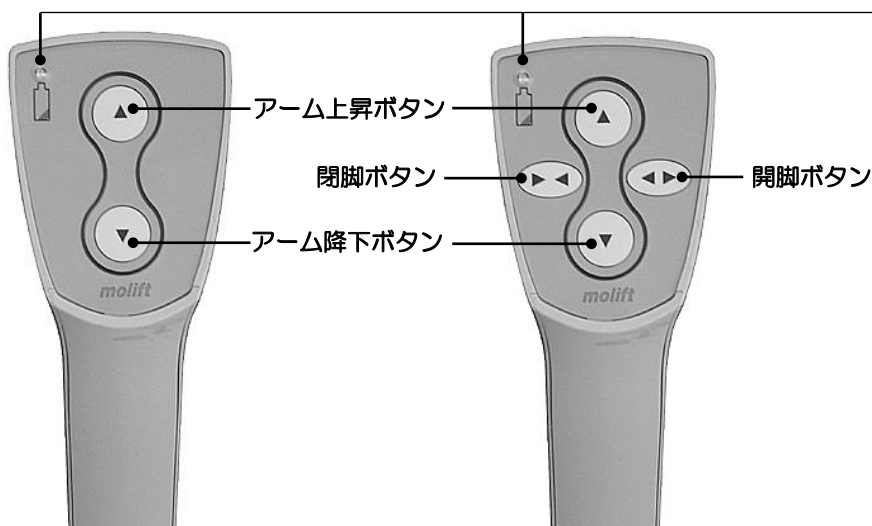


工具（大）

支柱固定ボルトを締めるための工具です。

コントローラー

クイックレイザー1には「アーム」の昇降を、クイックレイザー2には「アーム」の昇降と「脚部」の開閉を行うボタンがあります。



クイックレイザー1用
コントローラー

クイックレイザー2用
コントローラー

充電ランプ

バッテリーの電圧が低下したことを知らせます。点灯したらバッテリーを充電してください。

【点灯パターン】

	コントローラーの充電ランプ	リフト本体の充電ランプ
接続している場合	点灯	消灯
接続していない場合	消灯	点灯

コントローラーをコネクタに接続しているのに、リフト本体の充電ランプが点灯する場合は、きちんと接続されていない場合があります。その場合は、再度接続をご確認ください。

付属品について

バッテリー

モーリフトパワーパック（14.4 V NiMH 2.6 Ah）。リフトのバッテリーホルダーや充電器には、黒色の▼マークが下向きになる方向に入れてください。



充電器

モーリフトパワーパック（14.4 V NiMH 2.6 Ah）の急速充電器です。LED ランプで充電中の状況をお知らせします。（P18「7.バッテリーについて」参照）

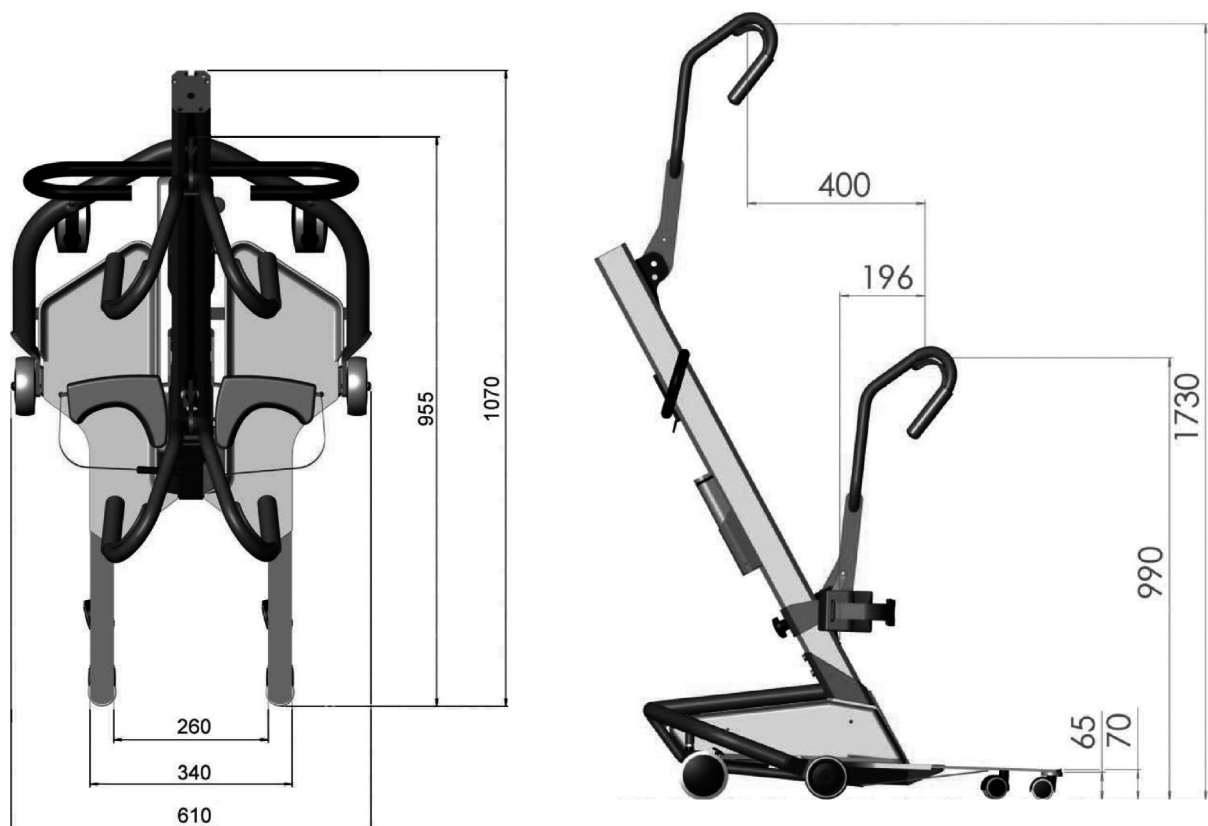


3. 仕様

<クイックレイザー1>

材質	: (支柱部) アルミニウム、(胴体部・懸垂部) スチール
脚部モーター	: DC12V 直線アクチュエーター
重量	: <u>クイックレイザー1</u> 30 kg (バッテリー含む) 29 kg (バッテリー除く)
バッテリー	: モーリフトパワーパック <バッテリーフル充電時のリフト回数>40回 (75kg、50cm 上下)
耐荷重	: 160 kg
リフト昇降幅	: 850mm
脚部の高さ	: 最大70mm
脚部閉脚時の寸法	: 長さ 1070×幅 610×高さ 1280mm

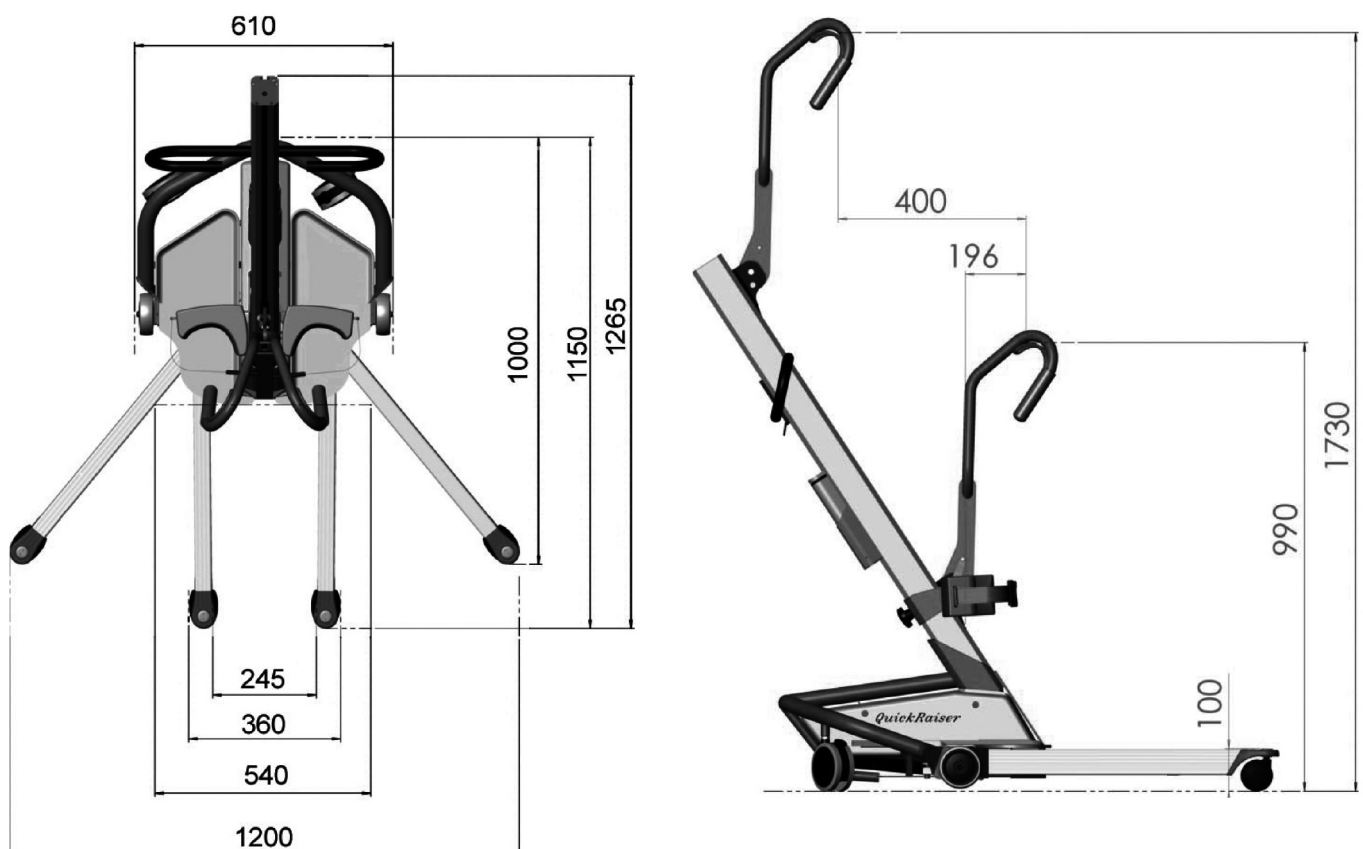
※下記のイラストの寸法はmm(ミリメートル)です。



<クイックレイザー2>




材質	: (支柱部・開脚部) アルミニウム、(胴体部・懸垂部) スチール
脚部モーター	: DC12V 直線アクチュエーター
重量	: <u>クイックレイザー2</u> 37.5 kg (バッテリー含む) 36.5 kg (バッテリー除く)
バッテリー	: モーリフトパワーパック <バッテリーフル充電時のリフト回数>40回 (75kg、50cm 上下)
耐荷重	: 160 kg
リフト昇降幅	: 850mm
脚部の高さ	: 最大 100mm
脚部閉脚時の寸法	: 長さ 1265×幅 610×高さ 1280mm

※下記のイラストの寸法はmm(ミリメートル)です。



4. 組み立て方法・解体方法

組み立て方法

 警告	リフトを使用する前に、アームが正しくトロリーに取り付けられているか、支柱が適切に固定されているか、固定ボルトがしっかりと締められているかご確認ください。
 注意	リフトを組み立てる際、および解体する際には脚、腕、手などを挟まないようにお気をつけてください。
 注意	リフトを組み立てる際、バッテリーホルダーからバッテリーを外した状態で組み立てを行ってください。

- 1** クイックレイザーは解体した状態でお届けいたします。
不足品がないかご確認ください。



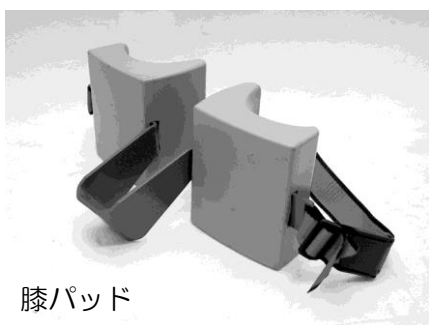
クイックレイザー1 胴体



クイックレイザー2 胴体



支柱



膝パッド



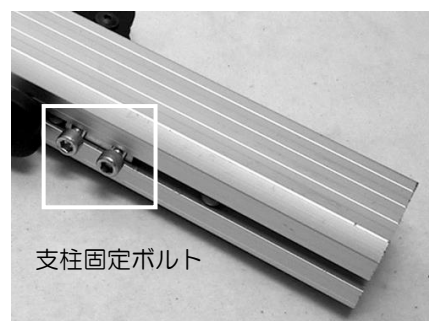
クイックレイザー1用
アーム



クイックレイザー2用
アーム



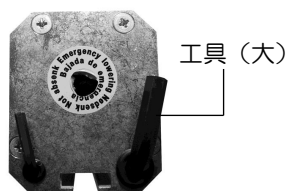
操作ハンドル



支柱固定ボルト



- 2** 支柱下部の支柱固定ボルト（2個）を、支柱の上部に付属している工具（大）を使ってゆるめます。

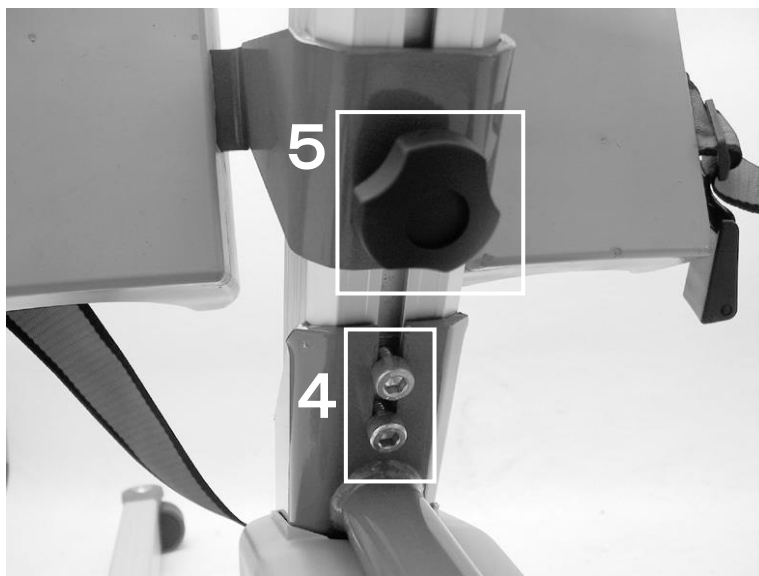


工具（大）

- 3** 支柱を支柱固定ブラケットに差し込みます。支柱に描かれている矢印の先端がブラケットの上端にきていることをご確認ください。矢印がブラケットの上端にくるまで支柱が差し込めない場合には、一度支柱を抜いて、支柱固定ブラケット内のモーターを少し回してください。モーターがかみ合って支柱が差し込めるようになります。無理に支柱を押し込まないようにしてください。

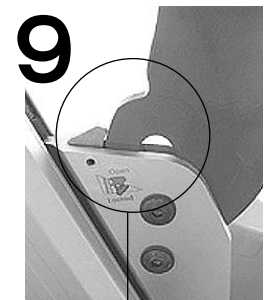
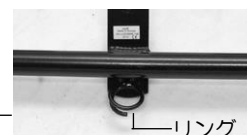
4 支柱が正しい位置に入ったら、工具(大)を使って支柱固定ボルト2個をしっかりと硬く締めてください。

5 膝パッド取り付け金具の穴をボルトに通して、設置したい位置にあわせませす。固定ノブをしっかりと締めてください。



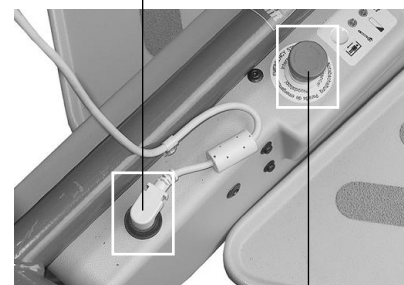
6 操作ハンドルを上向き状態で支柱に取り付けます。支柱の上部から、操作ハンドルの金具を支柱の溝に沿わせて、スライドさせます。操作ハンドルを設置したい高さに合わせ、固定ノブをしっかりと締めてください。

7 コントローラーのコードを操作ハンドルの下にあるリングにひっかけます。



9 アームを支柱と平行にし、アーム下部をトロリーにはめます。アーム外れ防止ロックを指で押し、トロリーの中に入れます。

8 コントローラーのコネクターを胴体の接続部に差し込みます。





10 充電済みのバッテリーをバッテリーホルダーに入れます。

11 緊急停止ボタンをオフにします。組み立ては完了です。

※リフトをお使いになる前に、アームを数回昇降させて正しく動くかご確認ください。





解体方法

 警告	リフトを組み立てる際、および解体する際には脚、腕、手などを挟まないようにお気をつけください。
	バッテリーホルダーにバッテリーが入っている間中、リフトの電源が入っています。リフトを長期間使用しない場合には unnecessary 放電を避ける為に、バッテリーを取り外しておくか、緊急停止ボタンをオンにしておいてください。



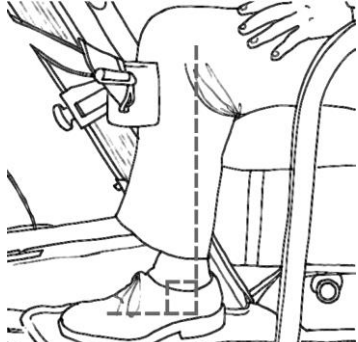



- 1** コントローラーの閉脚ボタンを押し、リフトの脚部を閉じます。＜クイックレイザー2のみ＞
- 2** 緊急停止ボタンを押し、オンにします。
- 3** バッテリーをバッテリーホルダーから抜き取ります。
- 4** アーム外れ防止ロックを指で持ち上げ、ロックを解除します。アームを支柱と平行にし、アームをトロリーから取り外します。
- 5** コントローラーのコネクターを胴体の接続部から外します。コントローラーのコードを操作ハンドル下にあるリングから取り外します。
- 6** 膝パッド取り付け金具の固定ノブをゆるめ、膝パッド取り付け金具を支柱から取り外します。
- 7** 操作ハンドルの固定ノブをゆるめ、操作ハンドルを支柱から取り外します。
- 8** 支柱固定ボルトを工具(大)を使ってゆるめ、支柱を支柱固定ブラケットから抜き取ります。
- 9** 解体は完了です。

5. リフトの使用法

※スリングは別売です。この取扱説明書では、モーリフト社製「イージーレイザースリング」を用いてリフトの操作方法を説明しています。

 警告	<p>クイックレイザーは、ある程度の立位能力がある方がお使いいただけます。 また片麻痺など半身が不自由な方、上半身が極端に重たく重心の位置が高い方などは転倒の恐れがありますので使用しないでください。</p>
 警告	<p>スリングの取扱いについては、ご使用になるスリングに添付されている取扱説明書をよくお読みください。 スリングの使用前後にはストラップや本体に擦り切れや裂け目、縫い目のほつれなどが点検してください。何か異常を発見した場合にはただちに使用を中止してください。</p>
 注意	<p>モーリフト クイックレイザーには、必ずモーリフト社製「イージーレイザースリング」をご使用ください。 他のスリングは仕様が変わっていますので、不適合により懸垂時に不安定になったり、けがや事故につながる恐れがあります。</p>
 注意	<p>対象者が安心して快適に移乗できるよう、声かけをしながら対象者の様子に注意して作業してください。 対象者がずり落ちそうになったり、痛みや不安を訴えたりする時にはリフトの使用を中止してください。</p>

立ち上がる

 注意	<p>車いすから立ち上がる場合には、必ず車いすのブレーキがかかっていることをご確認ください。</p>	
 注意	<p>下腿をフットプレートに対して垂直にできない場合には、立ち上がり時に膝関節が過伸展する恐れがあります。膝関節が過伸展しないようにご注意ください。</p>	
 注意	<p>ロープは左右対称にたるみがない状態でしっかりと固定してください。 アームを上昇させるに従い、対象者の体重によってロープは強固に固定されますが、ロープが左右非対称の状態、あるいはたるみがある状態でアームを上昇させると、左右非対称な姿勢になったり不安定になって揺れる恐れがあります。</p>	
	<p>対象者を快適に立ち上がらせる為に、足関節、膝関節、股関節を90度に曲げて座った状態にしてください。また、足底に適切な摩擦を得るために靴か靴下を履いてください。</p>	
	<p>対象者が大柄の方の場合には、ロープをロープロックの外側から内側に向かってかけてください。対象者の体幹への圧迫を軽減することができます。</p>	

- 1** コントローラーのアーム降下ボタンを押し、アームを最も下まで下げます。

- 2** リフトの脚部の開閉を調整します。
〈クイックレイザー2のみ〉



- 3** スリングを対象者の腰部（スリングの下端が骨盤にかかるくらい）にあて、バックルを留めます。調整ベルトを引き、きっちりと締めます。



- 4** リフトを対象者の前方に移動します。
対象者の足底をフットプレートに乗せます。



- 5** 膝パッドの位置を調整します。膝パッドの上端が、膝蓋骨（膝のお皿）の下端から指2本分くらい下にくるように調整してください。



- 6** 下腿固定ストラップを下腿の後ろ側にまわして締め、膝を固定します。

7

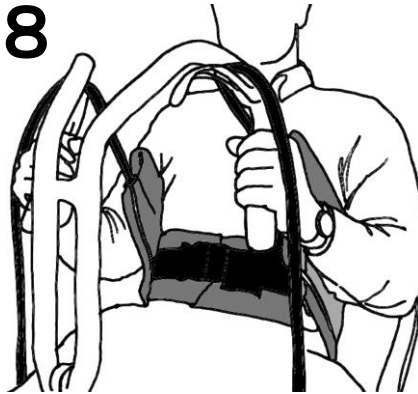


(クイックレイザー-1)



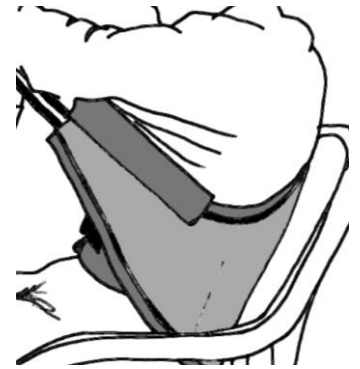
(クイックレイザー-2)

8



可能であれば対象者にはアームのハンドルをしっかりと握らせてください。

9







対象者に立ち上がることを伝え、スリングにもたれるように指示します。アームを上昇させる前にもう一度、ロープがしっかりとかかっていること、スリングをしっかりと装着していることをご確認ください。

スリングのロープをロープロックに固定します。ロープを軽く引っ張りながら、ロープロックの内側から外側に向かってかけ、下方に引くようにして固定します。アームを上昇させていくと、対象者の体重がロープにかかり、ロープがさらにきつく固定されます。

10

コントローラーのアーム上昇ボタンを押し、対象者の臀部が座面から離れるまでアームを上昇させます。

移動する

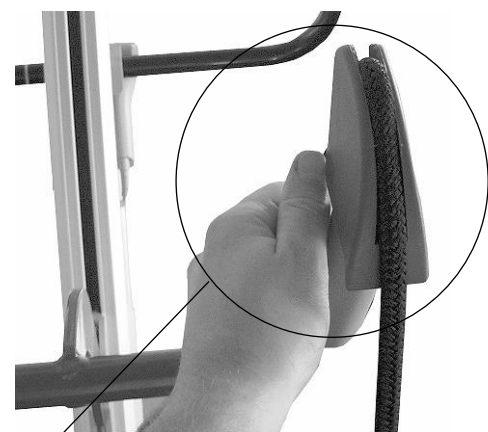
 警告	<p>傾斜地での移動、昇降や段差の乗り換えは行わないでください。 傾斜している場所やカーペット上での移動、敷居の乗り越えなどを行おうとするとリフトが転倒し、けがにつながる恐れがあります。</p>
 注意	<p>対象者を直立させないでください。</p>
 注意	<p>リフトを移動させる際には、対象者の手足がリフトやベッド、車いすなどにぶつからないよう十分にご注意ください。</p>
 注意	<p>対象者を懸垂した状態でリフトを移動させる際には、ベッドから車いすへ移乗する際の方向転換など、ごく短い距離の移動のみに使用してください。 車いすなどのように部屋から部屋へ移動する為には使用しないでください。</p>

11

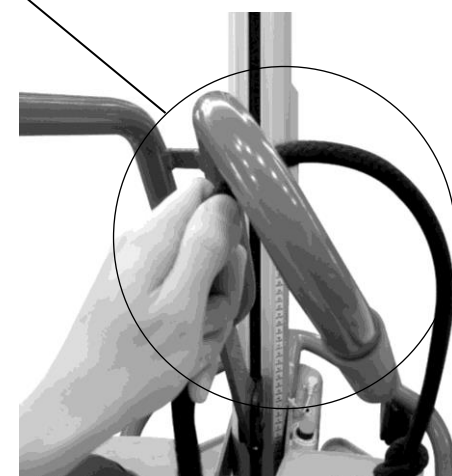
対象者を懸垂した状態でリフトの操作ハンドルを押す、もしくは引いて対象者を目的の位置まで移動させてください。

座る

- 1 座る場所が安全であることを確認します。
車いすに座る場合、車いすのブレーキをかけてください。リフトのブレーキはかけません。
- 2 対象者に座ることを伝えます。コントローラーのアーム降下ボタンを押し、対象者を着座させます。アームは最も低い位置まで下げます。
- 3 ロープロックの内側からロープをゆるめ、外します。
- 4 アームを支柱側に倒しておきます。
- 5 スリングのバックルを外し、スリングを取り外します。
- 6 下腿固定ストラップを外します。



(クイックレイザー1)



(クイックレイザー2)

安全のための機能

モーリフト クイックレイザーは以下のような安全のための機能を備えており、誤った取扱いによるけがやリフト本体の破損、故障を防ぎます。

●重量オーバーセンサー

重量オーバーセンサーにより、耐荷重を超えた状態での操作を防ぎます。リフトの耐荷重は 160kg です。耐荷重を超えるとリフトは停止します。

●緊急停止機能

緊急停止ボタン（赤色）を押す（オン）とアクチュエーターの電源を切ることができます。緊急停止ボタンを飛び出すまで時計周りに回す（オフ）と、緊急停止機能が解除されます。

●緊急降下機能

電子回路の故障等でコントローラーによる降下ができない緊急時に使用します。ボールペン等でスイッチを押してください。緊急降下スイッチを押している間、アームが降下し続けます。

●手動降下機能

緊急降下スイッチを押しても降下できない緊急時に使用します。付属の工具(小)を使ってウォームネジを回してください。対象者を降下することができます。

●異常高温停止機能

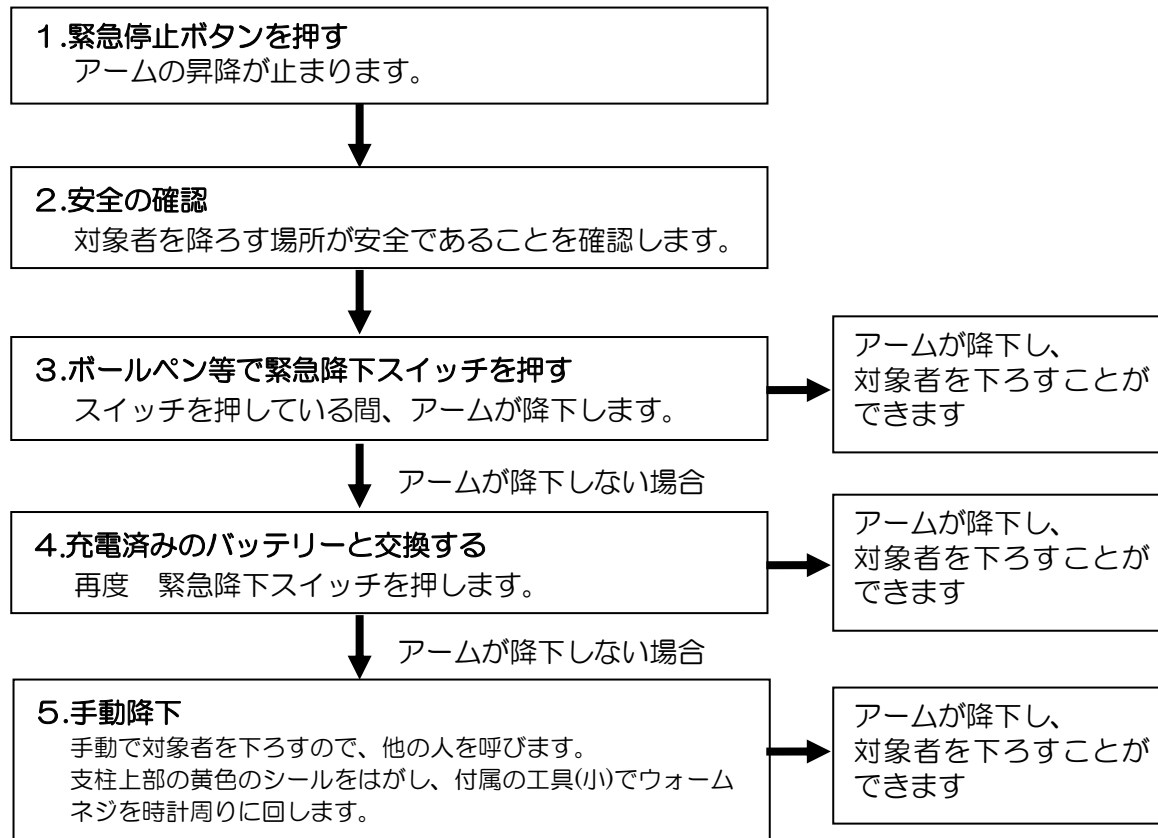
電子回路は異常高温になると停止するように設定されております。室内温度10℃から 40℃の条件でご使用ください。

緊急時の降下方法



緊急停止、緊急降下、手動降下の方法がわからなかったり、操作ができない場合にはお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

コントローラーが効かない等の緊急時には・・・。



6. サービスランプ



モーリフト クイックレイザーは、リフトの状態を知らせるための LED ランプがバッテリーホルダー上にございます。リフトが使用可能な場合は緑色の LED ランプが点灯します。

一定の期間（概ね 10,000 回）ご使用後、リフトが点検を必要とする LED ランプが点灯します。LED は、残りのリフト昇降可能回数が 1,000 回未満になると黄色が点灯し、その後さらに使用すると赤色が点灯します。黄色いランプが点灯したら、速やかに販売店へご連絡の上、定期メンテナンスをご依頼ください。赤色の点灯と断続的ピー音が鳴る場合は、まもなくリフトが停止することを意味します。大至急メンテナンスをご依頼ください。

サービスランプ	状態
点灯なし	パワーセーブ中
緑色	使用可能
黄色	定期メンテナンスを依頼してください。
赤色	至急定期メンテナンスを依頼してください。
赤色+断続的ピー音	まもなくリフトが停止します。
黄色点滅	オーバーヒート







7. バッテリーについて


バッテリーの取扱い

i	リフト使用中にバッテリーが切れても、対象者を下に降ろすだけの電力は残っています。
i	バッテリーを長くご使用いただくため、充電後に数分間バッテリーを休ませてからご使用になることをお勧めいたします。 また、満充電のバッテリーを使用しないまま再度充電することはお止めください。

- バッテリーは、モーリフトパワーパック（14.4 V NiMH 2.6Ah）を使用します。
- ご使用前に必ず充電をしてください。
- コントローラーもしくはリフト本体の充電ランプがオレンジ色に点灯したらバッテリーを充電してください。（この時点では最大負荷で1回の昇降が可能です。）
- リフト使用中にバッテリーが切れることがありますので、バッテリーを2個持つことをお勧めいたします。
- 定期的に（10回に1回程度）コントローラーもしくはリフト本体の充電ランプが点灯するまで使ってから、充電することをおすすめします。

充電方法

 警告	充電器のコードは、傷つけたり重たいものを載せたり無理に曲げたりしないでください。 コードを傷め、火災や感電の原因になります。
 警告	充電器は室内専用です。浴室内や水がかかる場所、ほこりの著しい場所ではご使用にならないでください。 故障や感電、けがの原因になる恐れがあります。
 警告	充電器ご使用中、充電器を覆わないでください。
 警告	充電器のカバーは絶対に外さないでください。 感電やけがの恐れがあります。破損や故障の場合には、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
 警告	充電中に何か異常に気づいた場合には、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
 警告	バッテリーは定期的に充電を行ってください。 バッテリーを長時間(3~4ヶ月)充電を行わず放置した場合、バッテリーが使用できなくなる恐れがあります。

 注意	バッテリーを充電する際には、必ず専用の充電器をご使用ください。 誤った充電器をご使用になるとオーバーヒートし、パワーパックを破損する恐れがあります。 また、付属のコードは、モータリフト用充電器専用用品です。他の機器に接続しないでください。
-----------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

- 充電器を平らなところに置く、もしくは壁に取り付け、付属のコードとコンセントを接続してください。
充電器の電源は、電源プラグをコンセントに差し込むと入り、外すと切れます。
- バッテリーを矢印の向きに充電器に挿入し、バッテリーと充電器がきちんと接続するように静かに軽く下方へ押しします。
- 数秒すると充電器のLEDランプが黄色からオレンジ色に変わり、充電を開始します。
LEDランプが緑色になれば充電完了です。

LEDランプの色	状態	
黄色	バッテリーなし	充電中 ↓ ↓ ↓
黄色	初期化 (10 秒間)	
オレンジ色	ファストチャージ	
緑色/黄色 (点滅)	トップオフチャージ	
緑色	トリクルチャージ	充電完了
オレンジ色/緑色 (点滅)	エラー	もう一度 セットして ください



※使いはじめは、コードが床にふれますが、バッテリーを差し込んでいただくとコードが曲がり安定してお使いいただけます。

8. 保守・点検

お手入れ方法



注意

シンナー、ベンジン、研磨剤等はリフトの表面を傷つける可能性があるため、使用しないでください。また溶剤を直接リフトにかけないでください。

- リフト本体やコントローラー等が汚れたときは柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどい場合には、水で薄めた中性洗剤に浸した布をかたく絞って拭いてから乾いた布で拭きとってください。
- 消毒をされる場合にはイソプロピルアルコールをご使用ください。

保管上のご注意



注意

リフトを使用しない時には、平らで安全なところへ置いてください。直射日光のあたる場所や暖房器具の近く等、高温になる場所に置かないでください。

- リフトを長時間使用しない場合にはバッテリーを取り外しておくか、緊急停止ボタンをオンにしておいてください。

点検



警告

安全にお使いいただくために、必ず定期的な点検を行ってください。
リフト本体やバッテリー、スリング等の劣化・交換時期は使用状況により異なります。異常がある場合はすみやかに使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

- 下記の項目について毎日あるいは月1回程度、必ず点検を行ってください。

頻度	点検項目	点検内容
毎日	バッテリーの充電	充電ランプがオレンジ色に光っていないか確認してください
毎日	スリングの劣化	スリングに破れ、縫い目のほつれ等がないかを確認してください
随時/月1回	汚れ	操作ハンドルやコントローラー等の汚れをふき取ってください
月1回	コントローラーの接続	コントローラーの接続部分がきちんと接続されているか確認してください
月1回	本体、充電器の劣化	コントローラー、アクチュエーター、充電器のケーブルに傷などがないか確認してください
月1回	アームの動き	アームを上下に動かして正常に動いているか、変な音がしないかなどを確認してください
月1回	キャスターの動き	キャスターから髪の毛やごみを取り除き、動きが正常か確認してください

廃棄方法

- モーターリフト クイックレイザーを廃棄される場合には、各自治体の規則に従ってください。

9. 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

症状	考えられる原因と対処方法	参照 ページ
支柱がぐらつく	固定ボルトがしっかりと締まっていないか、もしくは支柱が支柱固定ブラケットにきちんと入っていない可能性があります。 ⇒支柱に描かれている矢印の先端がブラケットの上端にくるまで支柱をブラケットに挿入し、支柱固定ボルトを付属の工具を使って締めてください。	10
支柱が支柱固定ブラケットに入らない	支柱と支柱固定ブラケットのモーターがかみ合っていない可能性があります。 ⇒一度支柱を抜いて、支柱固定ブラケット内のモーターを少し回してください。モーターがかみ合って支柱が差し込めるようになります。	10
アームが動かない、 脚部が動かない	バッテリーを入れ忘れている可能性があります。 ⇒バッテリーホルダーにバッテリーを入れてください。	11
	バッテリーが切れている可能性があります。 ⇒充電ランプがオレンジ色に点灯していたら充電済みのバッテリーと交換するか、充電してください。	18
	緊急停止ボタンがオンになっている可能性があります。 ⇒緊急停止ボタンを時計回りに回して、緊急停止を解除してください。	11
	支柱が支柱固定ブラケットにきちんと入っておらず、モーターの接続が不良である可能性があります。 ⇒支柱に描かれている矢印の先端がブラケットの上端にくるまで支柱をブラケットに挿入し、支柱固定ボルトを付属の工具を使って締めてください。	10
	コントローラーのコネクターが外れている可能性があります。 ⇒コネクターを差し込んでください。	11
リフトの昇降ができない	過荷重の恐れがあります。 ⇒耐荷重をご確認ください。	16
運搬時にリフトが開いてしまう	後輪キャスターがロックされている可能性があります。 ⇒後輪キャスターのロックを解除してください。	6
アームが勝手に上下に動く、脚部が勝手に上下に動く	コントローラーとリフト間でショートしている可能性があります。 ⇒コントローラーのコネクターと胴体部の汚れをきれいにしてください。	20

10. アフターサービス

保証書

本製品には保証書を添付しております。販売店名、購入日などが記入されているか内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

本製品の保証期間はご購入の日から1年間です。

バッテリー等の消耗品、スリング（別売品）は保証の対象外です。

修理

「故障かな?と思ったら」をご覧になり、もう一度ご確認ください。それでも異常があるときはすみやかにご使用を中止し、ご購入の販売店または弊社までご連絡ください。

【保証期間内】

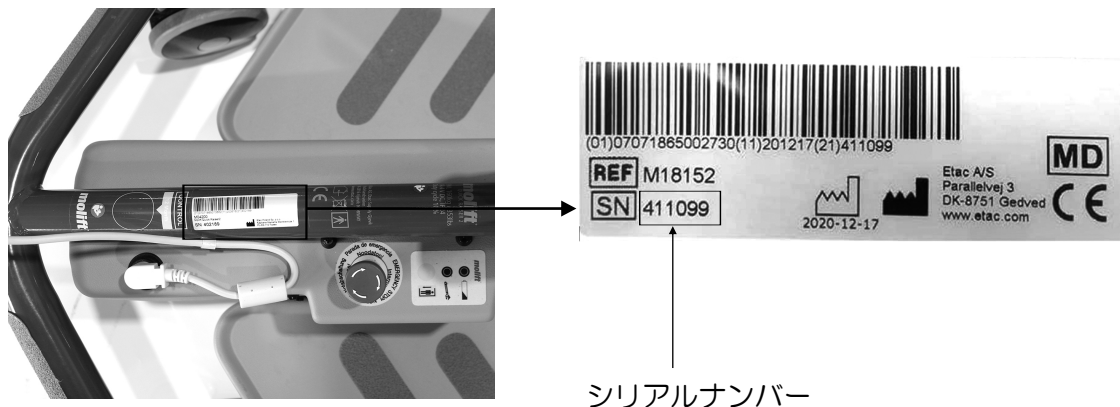
修理の際に保証書をご提示ください。保証規程に従って修理いたします。

【保証期間が過ぎているとき】

修理できる製品については、ご希望により有償で修理いたします。

修理をご依頼される際に連絡していただきたい事項

- ・製品名、シリアルナンバー（リフト胴体部に記載）



- ・ご購入日（保証書に記載されている年月日）
- ・故障または異常の内容

保証書

本製品は、当社の品質管理・検査のもとに皆様のお手元にお届けしておりますが、万一製品開封時に不良がございましたら保証規程に基づき無償修理いたします。その際は現品に本保証書を添えて弊社またはご購入の販売店までご提出ください。

品名	モーリフト クイックレイザー1、モーリフト クイックレイザー2				
お客様	ご住所 〒				
	(フリガナ)	TEL			
	お名前				
ご購入年月日		西暦	年	月	日
販売店名					
保証期間	1年間				

- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ご購入年月日、お客様の欄及び販売店名に記載のない場合は、無効となります。必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちに販売店にお申し出ください。
- この保証書は、本書および保証規程に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するもので、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 商品のご使用中に故障又は不具合が発生した場合、弊社もしくはご購入の販売店までご連絡ください。
- 保証期間が過ぎた後の故障等についてご不明な場合、弊社もしくはご購入の販売店までお問い合わせください。

保証規程

1. 保証期間はご購入年月日から1年間です。保証期間内に発生した故障については、無償修理いたします。
2. 保証の対象となる部分はこの商品一式です。ただし、各部の消耗・劣化による故障、損傷は除きます。
3. 無償修理には、保証書の提出を要します。
4. 次の場合には保証はできませんが、特にご希望の方には実費にて修理いたします。
 - (1) 保証書を紛失された場合
 - (2) 取扱説明書に記載されていない誤ったご使用方法、あるいは誤った修理・改造・分解による故障・損傷
 - (3) 火災、地震等の天災地変による故障・損傷
 - (4) ご購入後の輸送・移動・落下等による故障・損傷
5. ご相談窓口は、弊社営業所またはご購入の販売店にて承ります。
6. 保証書の保証対象とならない故障および損傷についても弊社の責任に帰する場合は、保証期間にかかわらず、無償修理いたします。
7. その他
 - (1) 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 - (2) 保証書の再発行はいたしません。
 - (3) 送料につきましては、保証期間内は弊社負担、保証期間外はお客様負担とさせていただきます(保証規定6.の場合を除く)。

●輸入・販売元

 **パシフィックサプライ株式会社**

本社 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1 TEL (072)875-8008 FAX (072) 875-8010

＜awamura アカデミー

Managed and Operated by Pacific Supply

好きな場所で好きな時に… いつでも閲覧可能なE-ラーニングシステム
Kawamuraアカデミーに、モーリフトカレッジが開講しています。モーリフトに
関する特徴や使用方法、使用例について講義（動画）を好きな時に好きな場所で、
ご自由にご視聴いただけます。

ご登録はモーリフト特設ページから…



● 輸入・販売元

 **パシフィックサプライ株式会社**

本社 〒574-0064 大阪府大東市御領1-12-1

TEL 072 (875) 8008 FAX 072 (875) 8010

<https://www.p-supply.co.jp/>

販売店